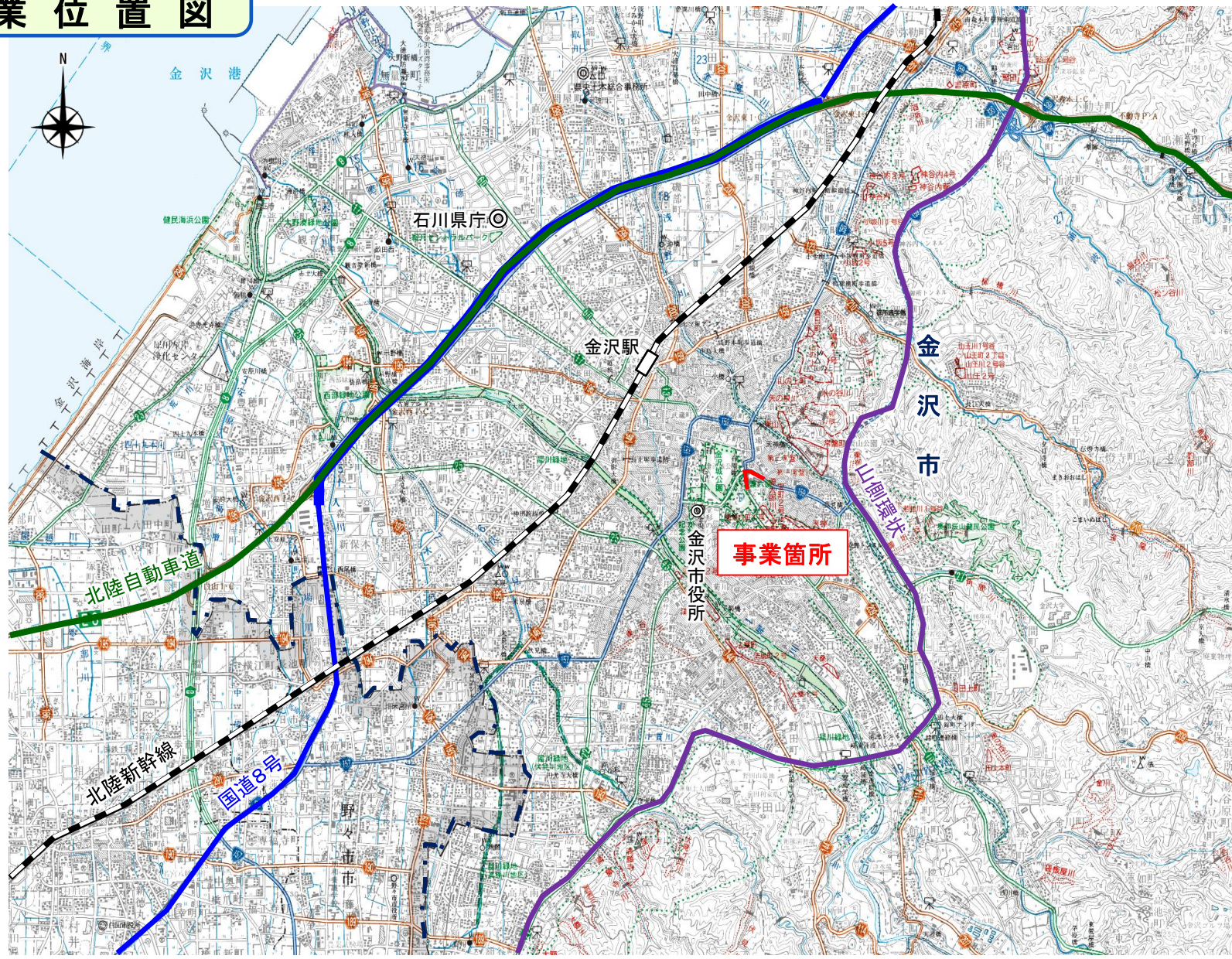


# 事業概要

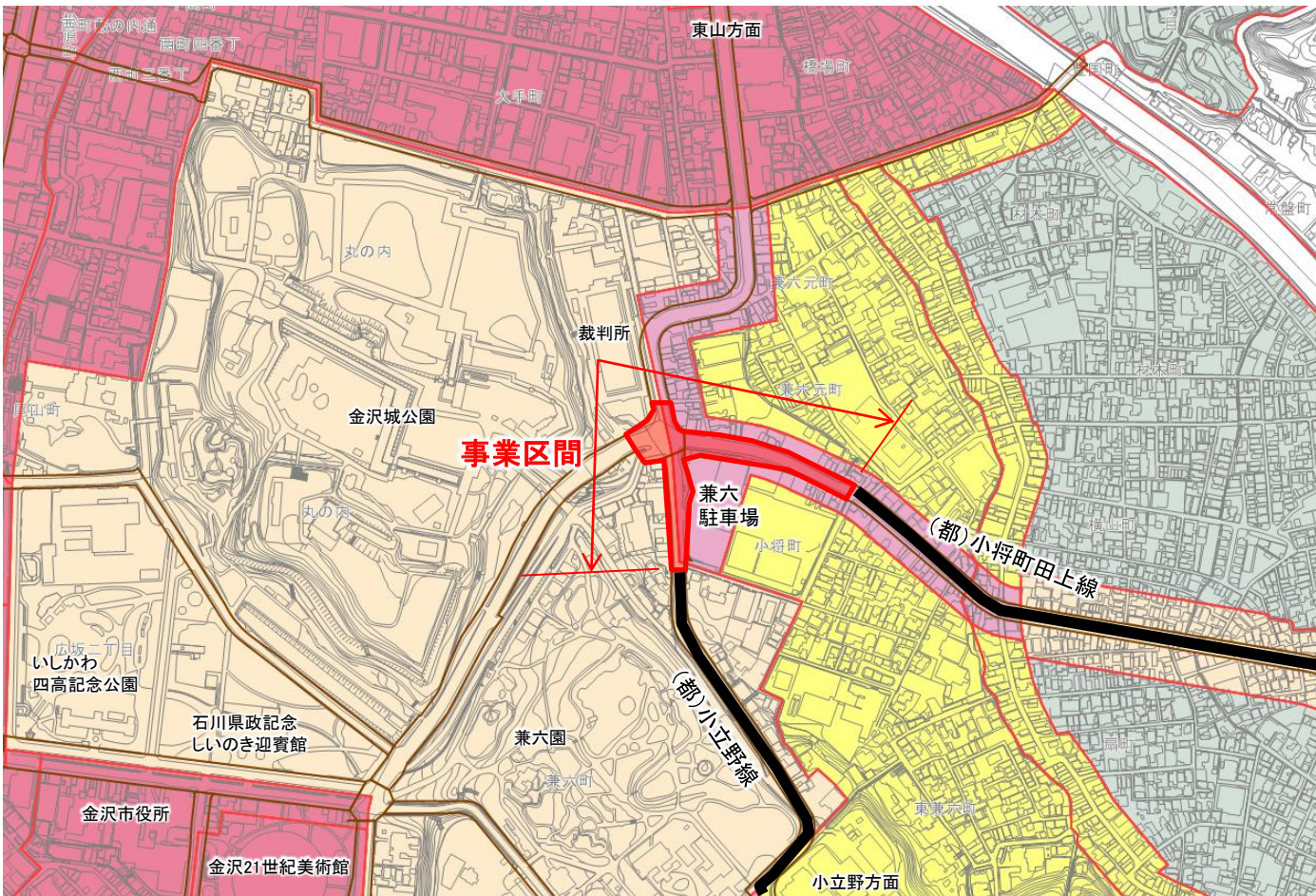
石川県：兼六園下交差点

応募No.	13		
事業主体	石川県	事業箇所	石川県金沢市小将町 地先他
応募者名	石川県 県央土木総合事務所		
ふりがな 事業名称	けんろくえんしたこうさてんしゅうへんせいびじぎょう 兼六園下交差点周辺整備事業		
事業概要 (400字以内)	<p>本事業は、山側環状の全線開通等により、兼六園下交差点において慢性的な渋滞が発生していたことから、建替が予定されていた兼六駐車場の再整備との一体的な整備により、交通環境の改善と観光客受け入れ体制の一層の充実を図った。</p> <p>都市計画道路小将町田上線には上下線に直進車線を新たに追加整備し、また、観光シーズンを始めとして駐車場の入庫待ち車両に起因する渋滞を解消するため、都市計画道路小立野線には駐車場への進入レーンを新たに整備した。</p> <p>歩道は、観光客等の多くの方が利用しているにもかかわらず幅員が狭く、バスや信号待ちをしている方により占拠されていたため、拡幅を行った。</p> <p>周辺には兼六園や金沢城公園があり、本事業箇所を含め周辺の歩道には鉄平石の乱張り舗装が採用されており、特徴的な歩道舗装においても、視覚障害者誘導用ブロックを認識できるよう、視覚障害者等の意見を踏まえて検討を重ね、良好な景観と十分な視認性を両立させた。</p>		
事業規模	事業延長(km)	約0.4km	
	幅員(m)	20m～28.5m	
	事業期間(和暦)	平成27年度～令和5年度	
	事業費(億円)	約15億円	
受賞歴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		
URL	—		

# 事業位置図



都市計画図(用途地域図)



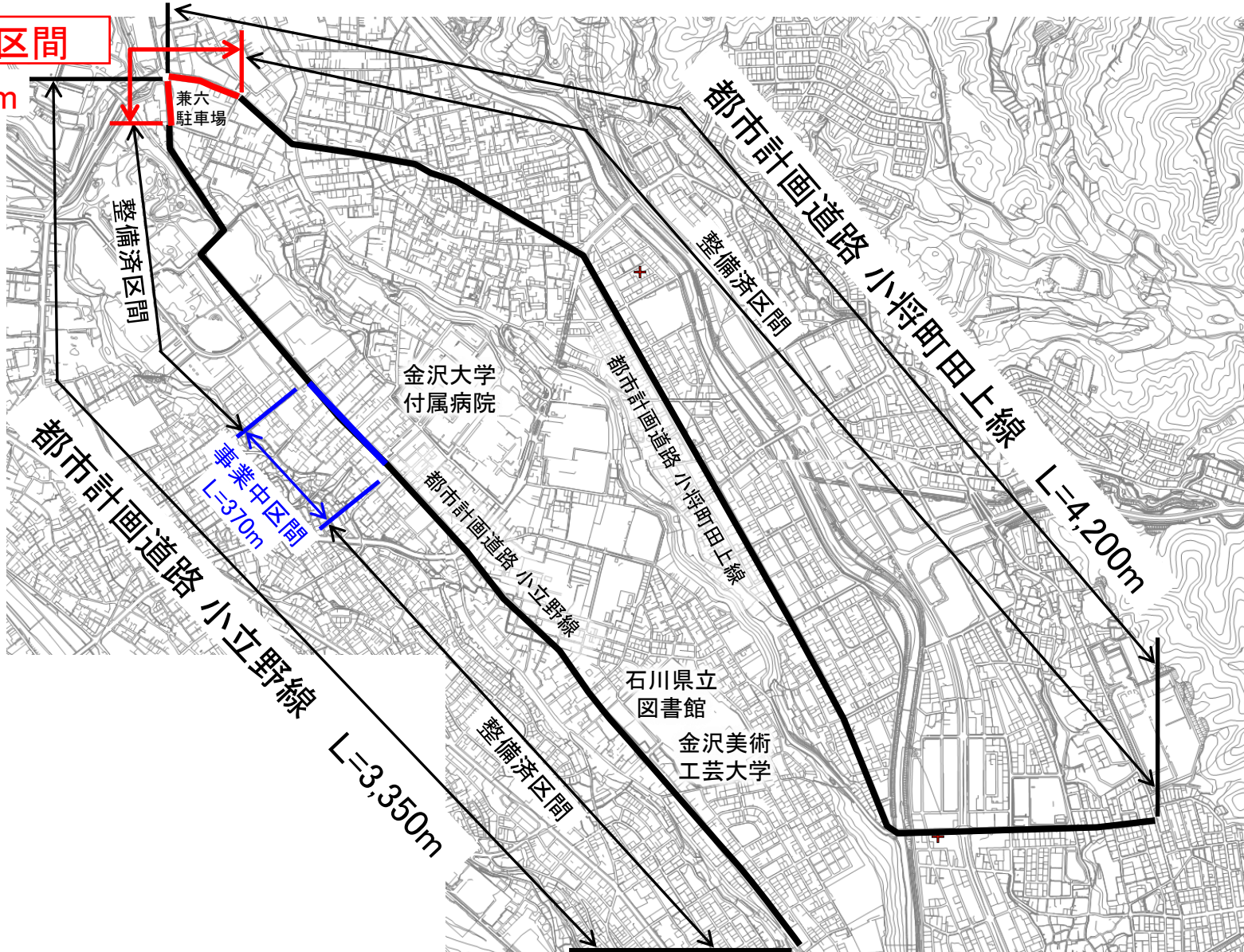
凡例

都市計画区域境界	市街化区域・市街化調整区域境界
第1種低層住居専用地域	第2種低層住居専用地域
第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居専用地域
第1種住居地域	第2種住居地域
準住居地域	近隣商業地域
商業地域	準工業地域
工業地域	工業専用地域
防火地域	準防火地域
防火・準防火地域・22条区域	建築基準法第22条区域
8m以下	10m以下
12m以下	15m以下
18m以下	20m以下
25m以下	31m以下
45m以下	60m以下
駐車場整備地区	臨港地区
臨港地区内の分区	緑地保全地区
高度利用地区	特別用途地区
景観地区	
土地区画整理事業(進行中)	土地区画整理事業(進行中)
都市計画道路	都市計画道路
公園	緑地
墓地	都市高速鉄道
広場	ターミナル
駐車場	と畜場
火葬場	学校
市場	汚物処理場
ごみ焼却場	その他の処理施設(ごみ処理場)
尾山門前緑地	
地区計画	まちづくり協定
防災まちづくり協定	建築協定
土地利用協定	街づくり基本協定区域(県協定)
居住誘導区域	都市機能誘導区域(都心拠点)
都市機能誘導区域(地域拠点)	都市機能誘導区域(特定機能地区)
生活拠点	一般住居区域

# 路線全体の進捗状況

今回応募区間

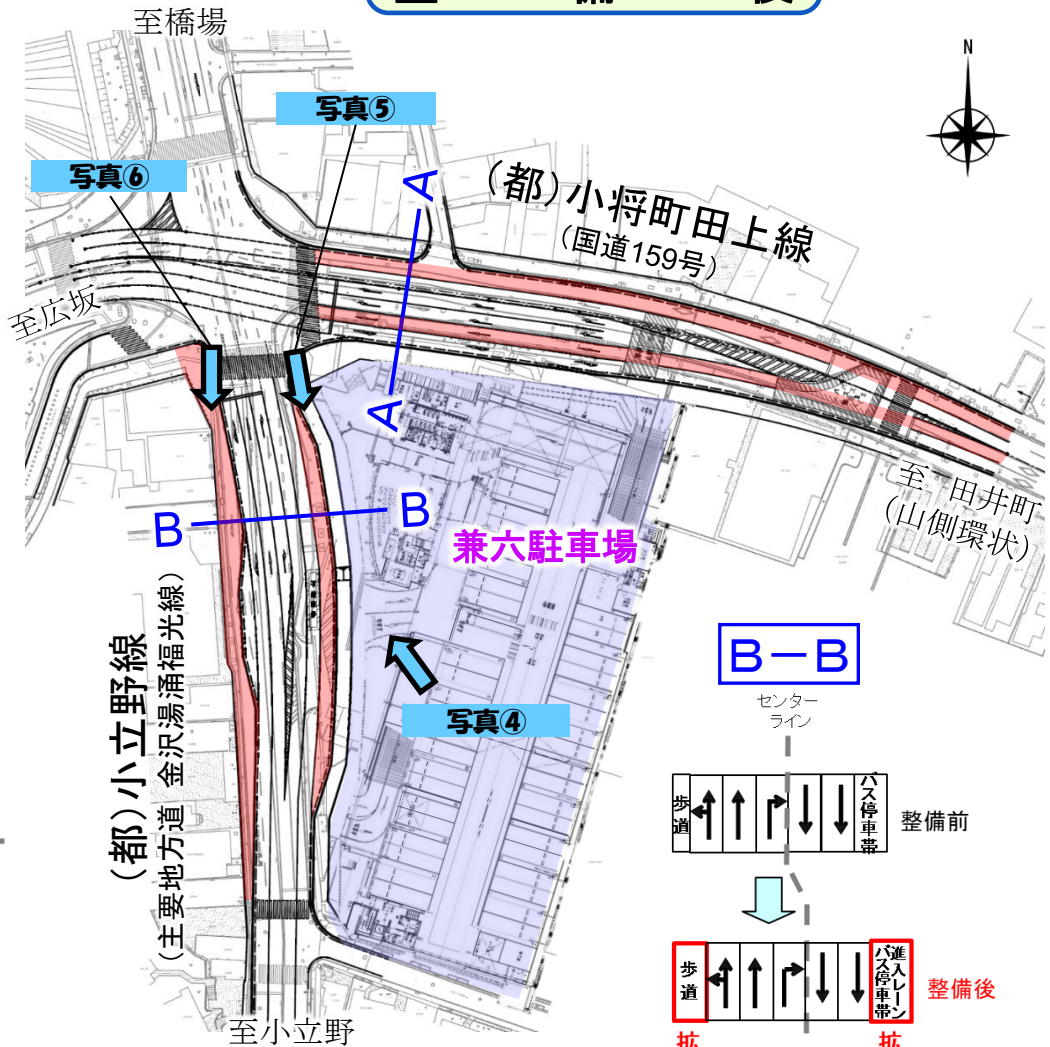
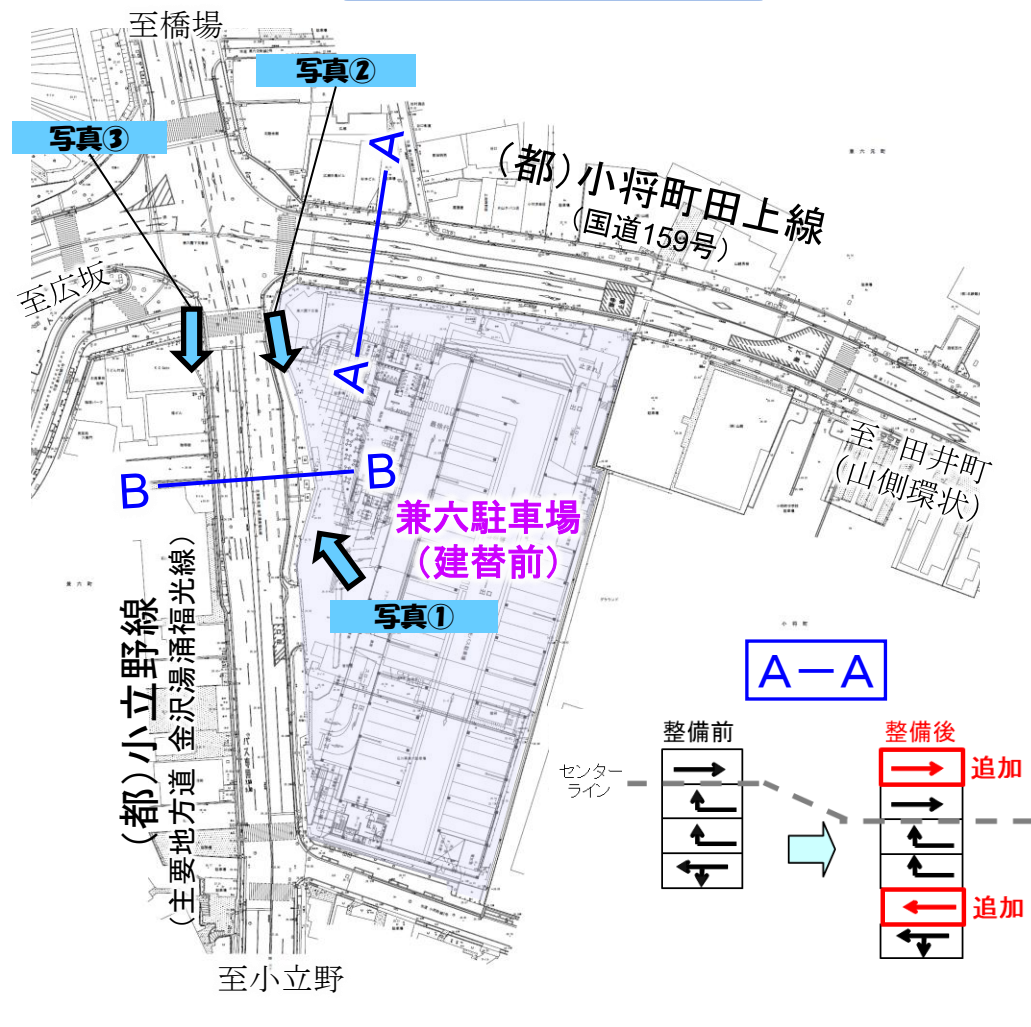
L=370m



平面図

整備前

整備後



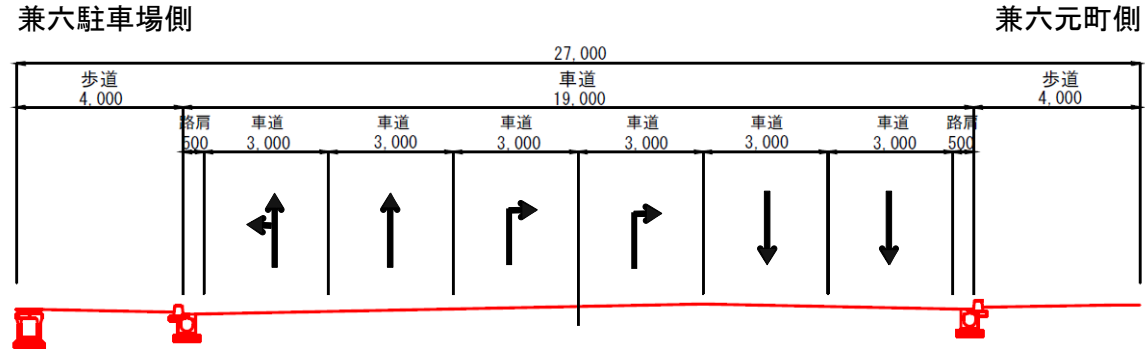
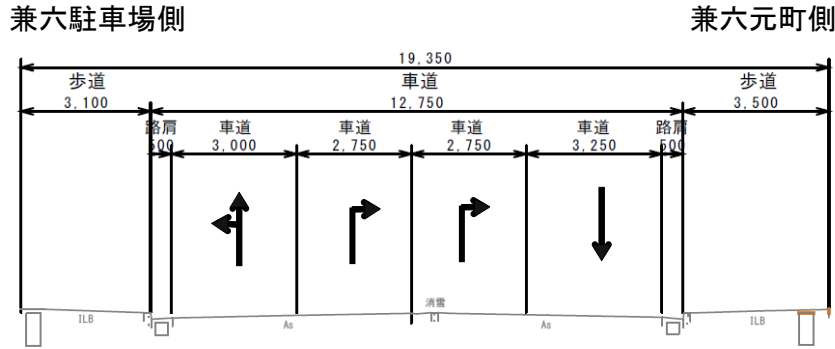
横断図

(都)小将町田上線 (国道159号)

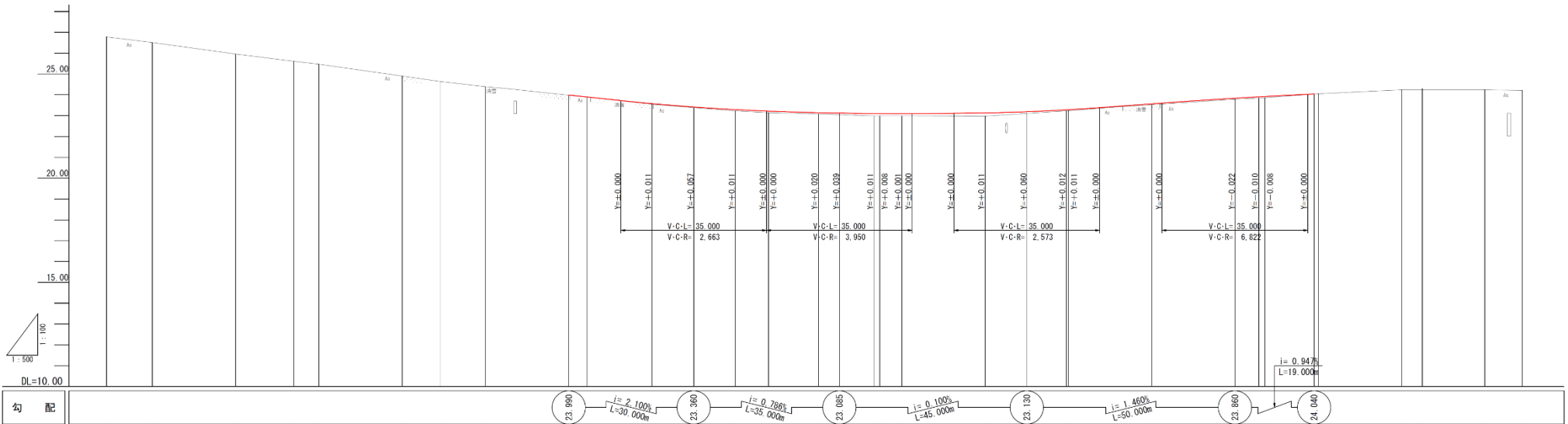
整備前

(A-A断面)

整備後



縦断図



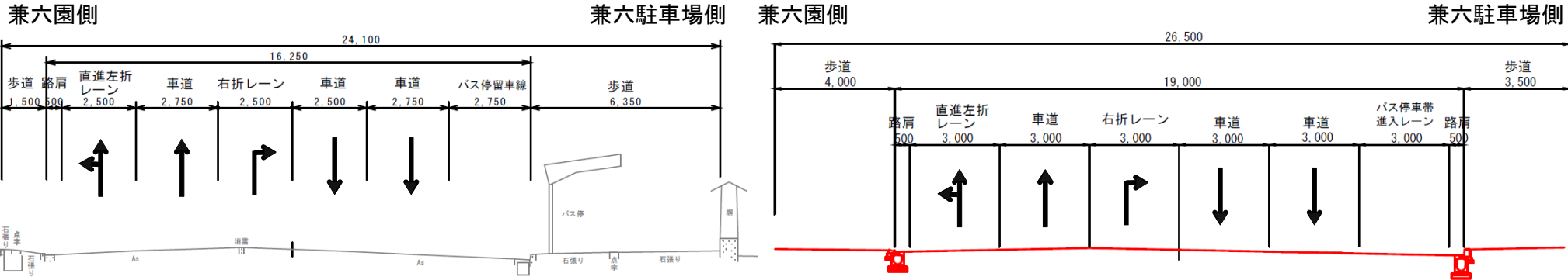
横断図

(都)小立野線 (主要地方道 金沢湯涌福光線)

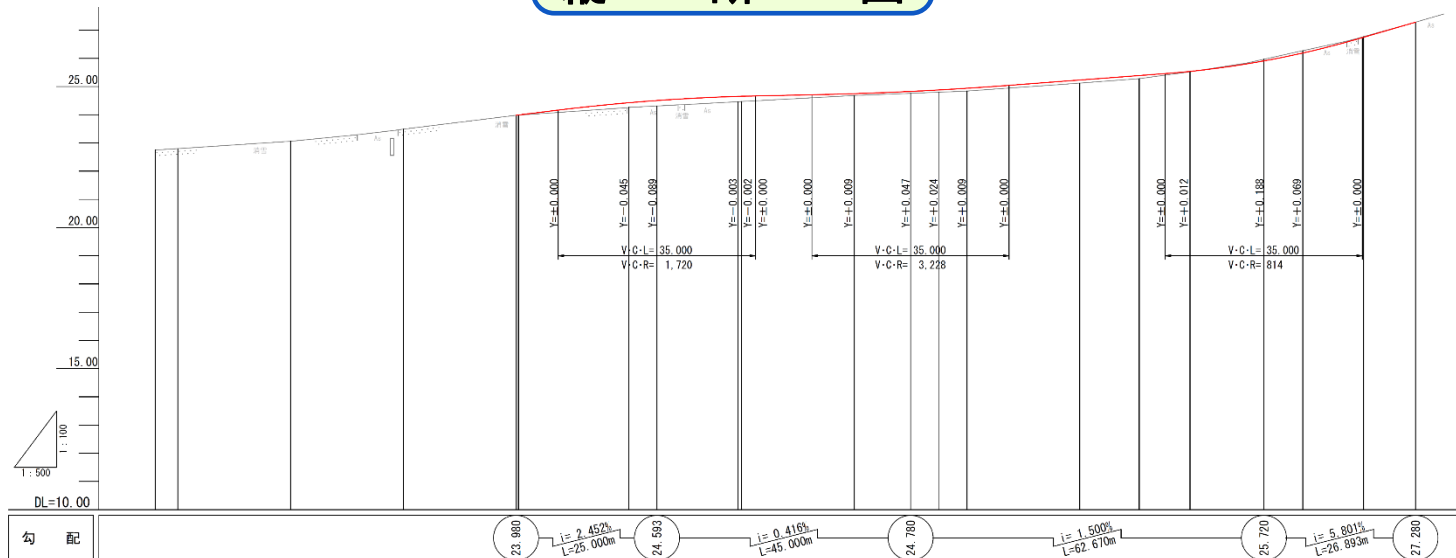
整備前

(B-B断面)

整備後



縦断図



# 整備前写真



# 整備後写真

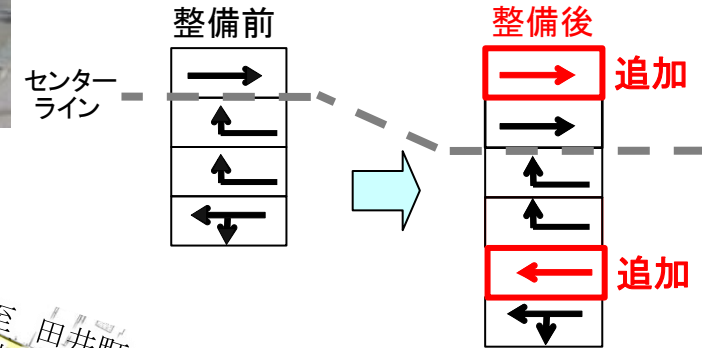
石川県：兼六園下交差点



# 事業効果アピール資料



A-A

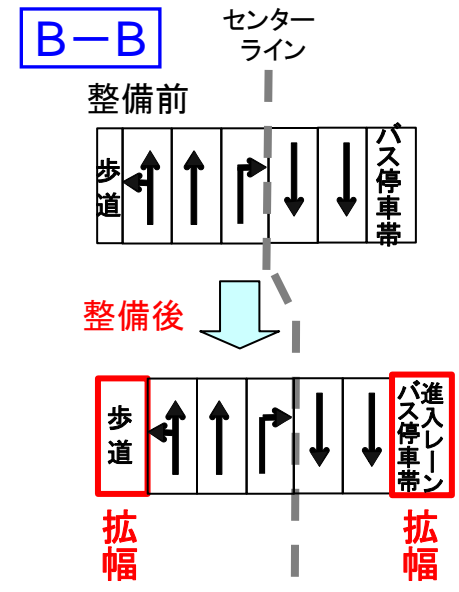


広坂方面と田井町方面については一般部は4車線道路にも関わらず、交差点は上下線共に直進車線が1車線しかないため渋滞が発生

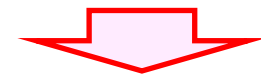


小将町田上線の上下線に新たに直進車線を追加し、円滑な交通を確保

事業効果アピール資料



- ・観光シーズンを始めとして、兼六駐車場への入庫待ち車両が交差点付近まで発生
- ・観光客を始め多くの歩行者が利用する歩道の幅員が狭く、すれ違いしにくいというえ、バスや信号待ちをする方により歩道が占拠

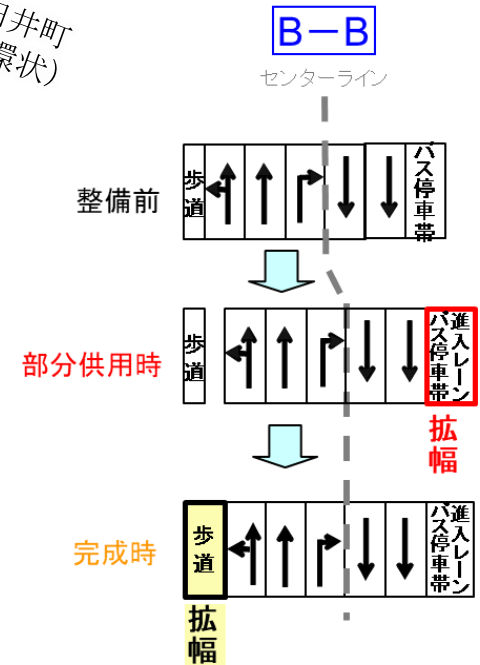
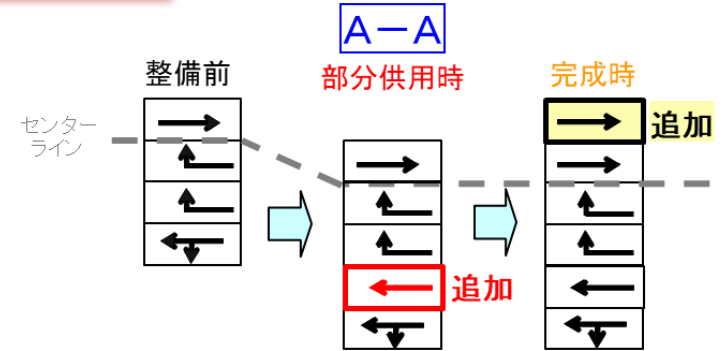
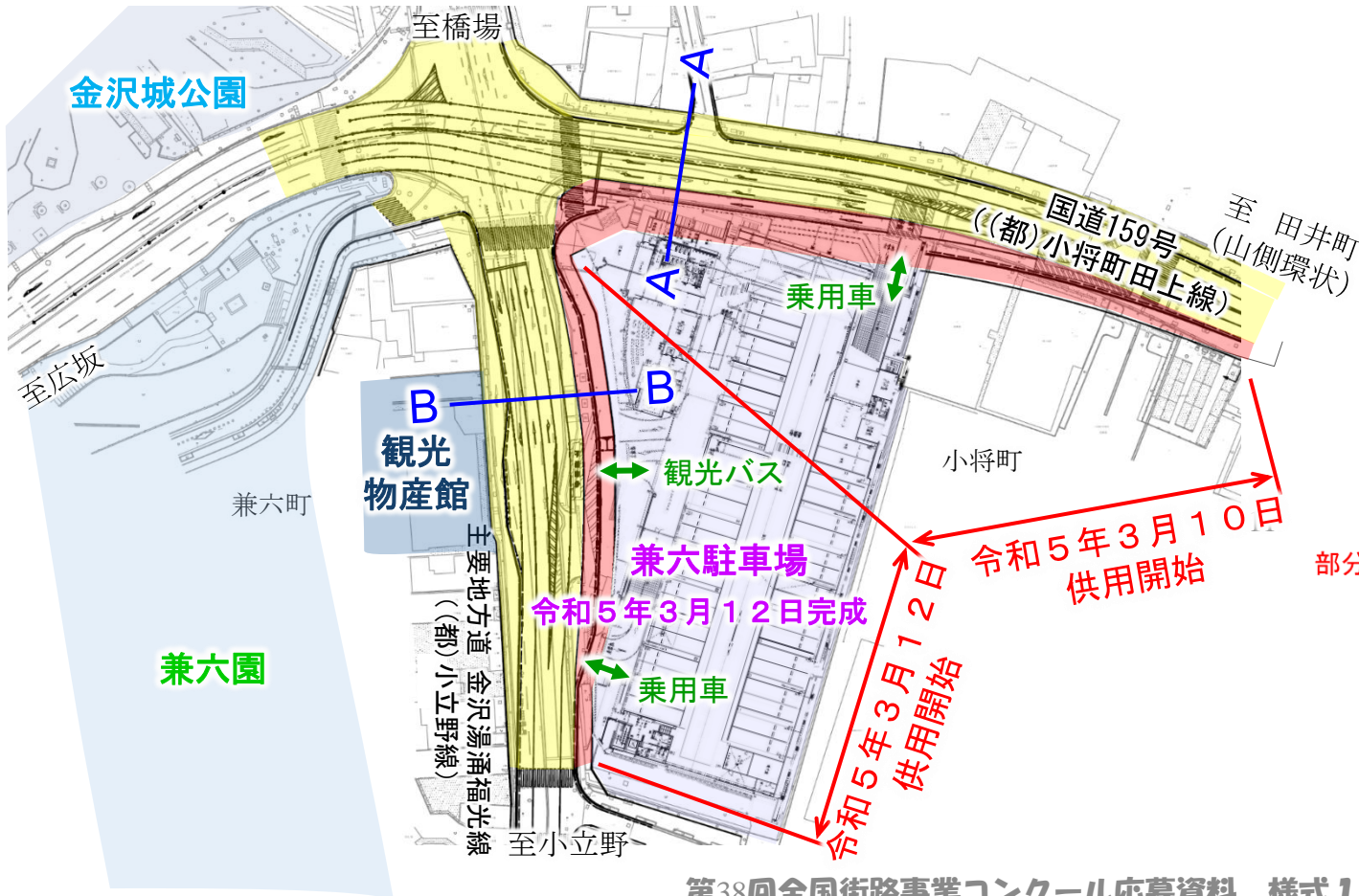


- ・駐車場への進入レーンを新たに整備
- ・歩道を拡幅(1.5m→3~4m)

苦勞や工夫等アピール資料

兼六駐車場の完成に合わせた段階的な供用開始

- ・同時期に建替を行っていた兼六駐車場側の歩車道を優先的に整備し、駐車場の完成に合わせて供用開始を行うことで、一体的な整備効果の発現を図った。



## 苦労や工夫等アピール資料

### ・交差点と駐車場の一体的な整備の実施

- ・本事業と同時に別事業において兼六駐車場の建て替え工事を行っており、複数の工事が輻輳する状況であったことから、関係者間による工事スケジュール、施工ヤード、工事用車両の動線等に関する綿密な調整を行い、作業が停滞しないように整備を進めた。



整備前



完成した兼六駐車場の外観

## 苦労や工夫等アピール資料

### ・景観に配慮した視覚障害者用ブロックの決定

- ・整備にあたり、舗装材については、交差点の前後区間を含め、鉄平石であり、視覚障害者誘導用ブロックについては、黒みかげ調となっており、輝度比が基準値（2.0）を満足していなかった。景観に配慮し、舗装材は同じものを採用することから、点字ブロックについては、視覚障害者等で構成するワークショップを活用し、様々な利用者の意見を踏まえて決定した。その結果、特徴的な舗装材においても十分な視認性が確保することができた。



整備前

(輝度比：現況値1.2)



鉄平石



整備後

(輝度比：設計値2.5)